

以下の現象について、当社確認結果を掲載しています。

## マイクロソフト 2015年6月セキュリティ定例パッチ後にActiveXが正常にインストールできない

現象：2015年6月のマイクロソフト定例パッチを当てた、ActiveXをインストールしていないパソコンに新規にActiveXをインストールすると、「実行できない」「何度もインストール聞いてくる」「インストールが正常に完了しない」ため、ブラウザで映像を見ることができない。

原因：2015年6月のマイクロソフト定例パッチで、IEのセキュリティ更新プログラムの影響によりインストールできない

対策：IEを管理者権限で起動してActiveXをインストールする。ActiveXインストールの1回のみ管理者権限でインストールする。次回以降は、通常のIE起動で問題なく映像が表示される。

■本書ではBB-HCMシリーズカメラでの対応手順を記載します。

### <対策> ■IEを「管理者として実行」で起動

・事前準備としてカメラのIPアドレス、ポート番号をご確認ください。

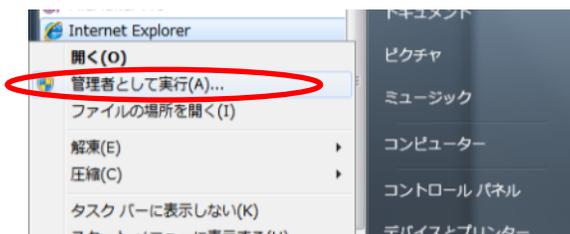
カメラのIPアドレス、ポート番号がわかっていない場合

→カメラのIPアドレスとポート番号を簡単IP設定ツールで調べます。

※ご注意：簡単IP設定ツールでカメラ検索し、「カメラ画面を開く」のボタンでIEを開くと下記手順どおりに動作しないことがあります。

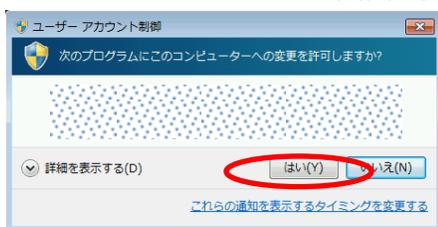
・一旦IEの全てのウィンドウを閉じてください。

・タスクバーのIEアイコン+SHIFT+右クリック（もしくはスタートメニューのIEアイコン+右クリック）で表示するメニューから「管理者として実行」をクリックします。



・IE起動後、対象カメラのIPアドレスとポート番号を入力します。

・ユーザーアクセスコントロール画面が表示、「はい」で実行

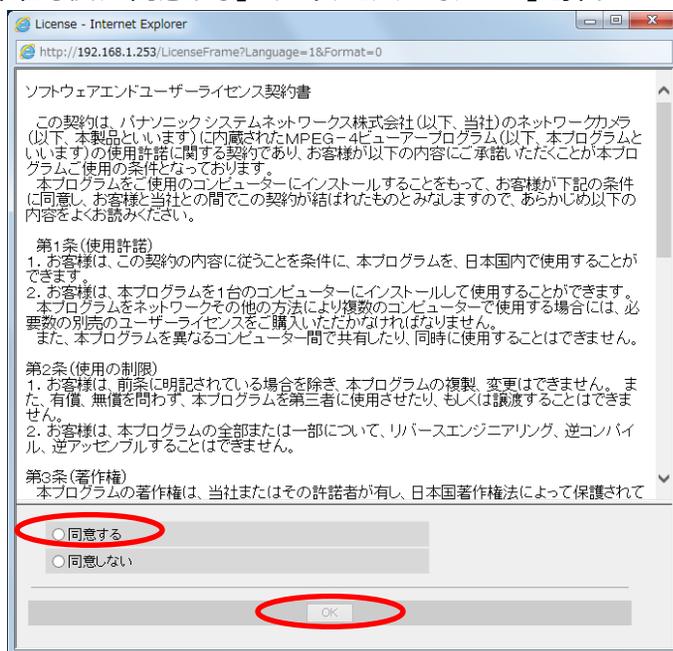


・カメラのトップ画面表示

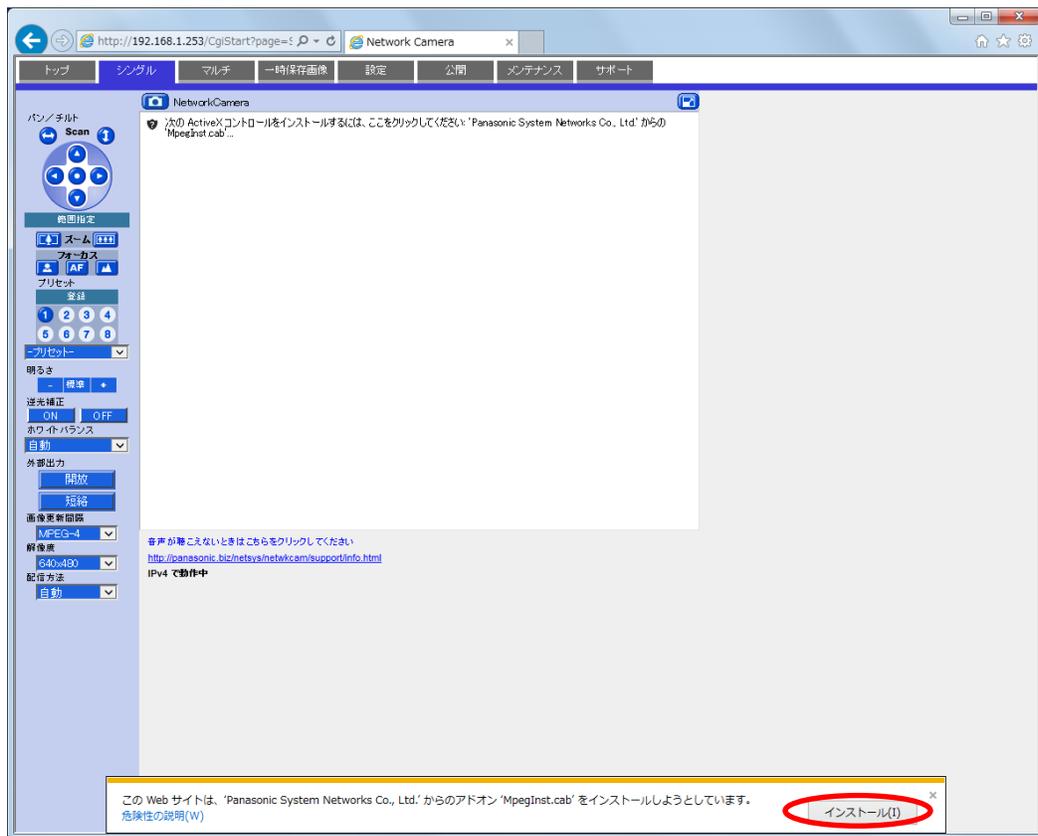


・シングル画面に切り替えると、ライセンス認証画面表示

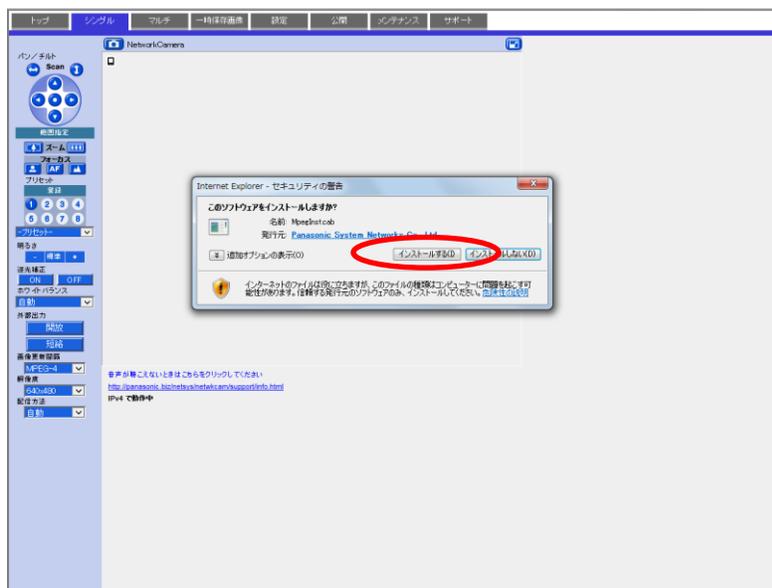
内容確認後、「同意する」にチェックを入れて、「OK」を押す



## ・IEのインストール画面表示



## ・ActiveXのインストール画面表示



・Firewallのアクセス許可画面が表示されるので、「許可」ボタンをクリック

・正常にインストールされて動画が表示される

